

事務事業名 追悼式事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：245

施策：	15	地域福祉の推進	財務コード	01030106-01-00
基本事業：	99	施策の総合推進	担当部	健康福祉部
基本事業の 成果指標			担当課	生活福祉課
			担当係	地域福祉担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
戦没者遺族			戦没者追悼式を行うことにより、戦没者を慰霊するとともに、先の大戦で学んだ貴重な教訓を風化させることなく、平和と命の大切さ、戦争の悲惨さを次の世代に語り継ぎ、二度と戦争を起ささない平和活動の啓発をおこなう。 追悼式の内容として、会場に祭壇、献花台を設け、遺族の方に参加していただき、黙祷、献花を行い、戦没者を慰霊する。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
戦没者の遺族の心中を察し、追悼式を行うとともに、平和と命の大切さと戦争の悲惨さを次の世代に語り継ぎ、二度と戦争を起ささない誓いをたてる。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
遺族出席者		人	133	129	140	140			140
遺族者会の会員数		人	475	428	470	470			470
5. コスト									
事業費		計	千円	631	630	737	685		
		国	千円	0	0	0	0		
		県	千円	18	18	10	10		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他	千円	10	10	0	0		
一般		千円	603	602	727	675			
正職員人工数		人工	0.51	0.53	0.42				
正職員人件費		千円	4,078	4,287	3,387				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	4,709	4,917	4,124	685			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		対象者の高齢化などにより参加者が微減しているものの、戦没者追悼式は行政の平和活動の一端を担うものである。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし	遺族の参加者は微減傾向である。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は小	業務推進課題	なし						
成果向上余地	小さい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）									
改善案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）			改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了		
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）		備考・特記事項 or 進行管理欄							
この事業がいつから開始されたかは不明であるが、過去は春に遺族会主催で、秋に市主催の慰霊祭が開催されていた。遺族会主催での慰霊祭の開催が困難となり、秋の市主催の追悼式のみとなった。									